

群馬県立太田フレックス高等学校【通信制課程】学校評価一覧表① (平成30年度版) (様式1)

注 評価について A:十分に達成できた B:達成できた C:もう少しで目標が達成できた D:達成できなかった

羅 針 盤			方 策	第1回点検・評価			第2回点検・評価		
評価対象	評価項目	具体的数値項目		自己評価	外部アンケート等	改善策	自己評価	外部アンケート等	改善策
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動(授業等)を行っていますか。	① 「単位制の履修形態に満足している」と考える生徒・保護者が90%以上である。	研修を実施するなどして、履修ガイダンス及び履修相談に力を入れる。 生徒の修学目的が達成できるようにサポートする。						
		② 「自分の学校が好きである」と考える生徒・保護者が80%以上である。							
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	③ 「授業が分かりやすい・適切である」と考える生徒・保護者が90%以上である。	7月と12月に授業アンケートを実施し、生徒の実態にあった授業を工夫する。						
		3 生徒は確かな学力を身につけていますか。		④ 「学力が向上した」と考える生徒・保護者が70%以上である。					
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	⑤ 全教職員が、重点目標を踏まえた自己目標を設定し、本校の教育活動に取り組んでいる。	重点目標と学校評価一覧表を連結し、これらに基づいて自己申告書を作成する。 情報の共有化を図り、統一した指導体制をとる。 「いじめ防止基本方針」および「別表」の内容を組織的・継続的に実践する。 管理職、教育相談係、スクールカウンセラー等と連携し、個々の生徒へ複数の教職員で支援を行う。 「フレックス通信」などを通じて交通マナー・交通ルールの遵守を呼びかけるなどして、交通安全への意識を高め、定期的な自己啓発を図る。						
		⑥ 生徒に関する情報交換を月2回以上行う。							
		⑦ いじめの未然防止に努め、いじめの解消率が100%である。							
		⑧ 「教育相談が充実している」と考える生徒・保護者が80%以上である。							
		⑨ 「交通マナー・交通ルールの遵守を意識している」と考える生徒・保護者が100%である。							
5 生徒は充実した学校生活を送っていますか。		⑩ 「携帯電話やフレックス通信でいつも学校の情報を確認している」と考える生徒・保護者が90%以上である。	スクーリングごとにホームページを更新し、携帯電話等で学校からの連絡が見られるようにする。 学籍管理システムの有効利用を図り、指導に生かし、個々の生徒にきめ細かな指導を行う。 生徒が能動的に取り組める学校行事等を実施する。						
		⑪ 生徒の単位修得率が60%以上である。							
		⑫ 「学校生活が充実している」と考える生徒・保護者が70%以上である。							
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	6 計画的な指導を行っていますか。	⑬ 「進路指導が信頼できる」と考える生徒・保護者が70%以上である。	進路指導計画を確立し、系統的な指導を行う。 生徒や保護者に有用な情報を提供する。						
		⑭ 進路情報を年4回以上発信する。							
7 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に取り組んでいますか。		⑮ 「進路目標の実現に向けて努力している」と考える生徒・保護者が70%以上である。	卒業年次生の進路目標の達成を支援する。						
		⑯ 通信制だよりである「フレックス通信」を月2回以上発行する。							
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	8 家庭、地域社会に積極的に情報発信していますか。	⑰ 通信制だよりである「フレックス通信」を月2回以上発行する。	保護者にも通信制の様子が伝わるよう多くの情報を提供する。 最新の情報を提供しよう全教職員が心がける。						
		⑱ 学校(通信制)のホームページを月2回以上更新する。							